

Ⅲ 資料編

調査票

『須賀川市地域福祉に関する市民意識アンケート調査』のお願い

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

須賀川市と社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会は、市民がお互いに助け合い、誰もが住みやすい地域社会を目指して、「須賀川市第3次地域福祉計画」及び「須賀川市第3次地域福祉活動計画」の策定に取り組んでいます。

今回のアンケート調査は、市民の方々の率直なお考えを伺い、計画に反映させることを目的としています。調査は、市内在住の18歳以上の市民から無作為に抽出した2,000人を対象に行います。

ご記入いただいた内容については、すべて統計的に処理いたしますので、みなさんの調査票がこの調査の目的以外に使用されることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、計画策定とアンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年5月

須賀川市長 橋本 克也

社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会長 溝井 正男

◆ ご記入にあたって ◆

- ・ 回答は無記名です。できるかぎりご本人に記入をお願いしますが、ご家族や一緒にお住いの方にご協力いただいても構いません。
- ・ ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、5月16日（水）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・ 本調査についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

須賀川市 健康福祉部 社会福祉課 福祉総務係
電話：0248-88-8111（直通）
FAX：0248-88-8119

1 地域福祉計画とは

少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化等により、市に求められる福祉ニーズは多様化、複雑化しています。

地域福祉計画は、これらの課題を解決するため、地域住民の支え合い、助け合いの意識の醸成やネットワークづくり、市民と行政の役割分担などについて基本的な理念や方針をまとめるものです。須賀川市は平成 31 年 3 月までに須賀川市第 3 次地域福祉計画を策定します。

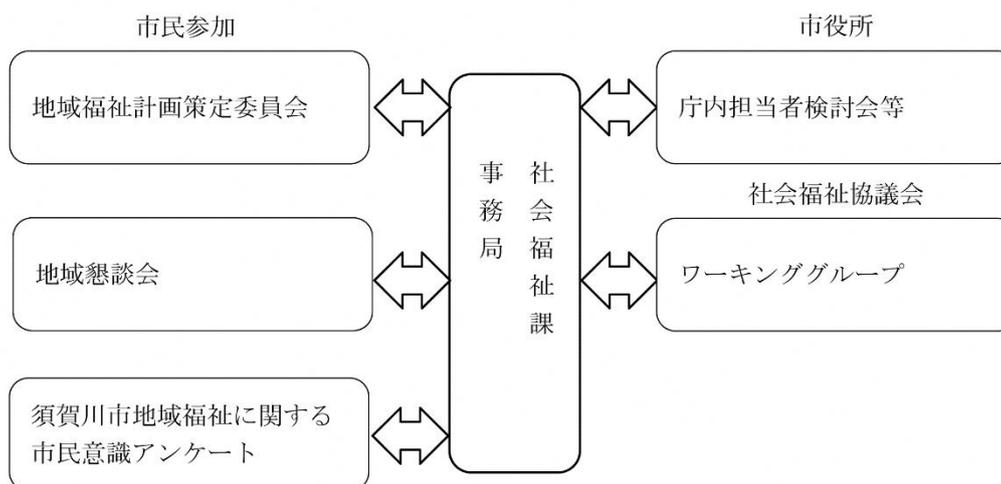
2 地域福祉活動計画とは

地域福祉の推進を目的に、社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会の呼びかけで住民や地域の社会福祉関係者などが相互協力して策定する活動・行動計画です。内容や策定過程は市の「地域福祉計画」と共有する部分が多いため、互いに補完・補強しあいながら策定を進めていきます。

3 須賀川市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のスケジュール

平成 29 年 10 月～	庁内担当者検討会、相談支援事業所部門検討会等を開催
平成 30 年 5 月	市民アンケート実施
平成 30 年 6 月～	地域福祉計画策定委員会開催
平成 30 年 7 月～	地域懇談会開催
平成 31 年 2 月	パブリックコメント実施
平成 31 年 3 月	第 3 次須賀川市地域福祉計画の策定

4 地域福祉計画策定体制



1 あなた自身についておたずねします。

問1 平成30年5月1日現在のあなたの年齢をお答えください。(1つだけに○)

1 10代	4 40代	7 70代
2 20代	5 50代	8 80代以上
3 30代	6 60代	

問2 あなたの性別をお答えください。(1つだけに○)

1 男性	2 女性
------	------

問3 あなたの現在の世帯状況をお答えください。(1つだけに○)

1 ひとり暮らし世帯	3 夫婦と子の2世代世帯	5 3世代世帯
2 夫婦のみ世帯	4 ひとり親と子の2世代世帯	6 その他 ()

問4 同居しているご家族はあなたも含めて何名かお答えください。(1つだけに○)

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人	5 5人	6 6人以上
------	------	------	------	------	--------

問5 あなたの現在のお住いについてお答えください。(1つだけに○)

1 持ち家の一戸建て	5 市営住宅
2 持ち家の集合住宅(マンションなど)	6 社宅
3 民間賃貸の一戸建て	7 その他 ()
4 民間賃貸のアパート・マンション	

問6 現在、お住まいの地区をお答えください。(1つだけに○)

1 旧市内	3 西袋地区	5 小塩江地区	7 大東地区	9 岩瀬地区
2 浜田地区	4 稲田地区	6 仁井田地区	8 長沼地区	

問7 あなたの職業についてお答えください。(1つだけに○)

1 農林業等の自営業	6 パート・アルバイト	11 年金生活者
2 商工業等の自営業	7 自由業者(医師・弁護士等)	12 無職
3 正社員	8 会社役員	(専業主婦・主夫、年金生活者は除く)
4 公務員・団体職員	9 学生	
5 契約・派遣社員	10 専業主婦・主夫	13 その他 ()

問8 あなた自身も含め、ご家族に次の方はいらっしゃるかどうかお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○)

1 小学校入学前の子ども	4 65～74歳の方	7 障がい者手帳をお持ちの方
2 小・中学生	5 75歳以上の方	8 病気で通院・入院されている方
3 高校生	6 介護が必要な方	

2 地域での日常生活についておたずねします。

問9 あなたは、須賀川市を住みやすいと感じますか。(1つだけに○)

1 住みやすい	3 どちらともいえない	5 住みにくい
2 まあ住みやすい	4 やや住みにくい	

問10 あなたの周りの暮らしや環境についての満足度はいかがですか。
 (それぞれあてはまる番号に○)

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
ア 安心して赤ちゃんを産み育てられる環境	1	2	3	4	5
イ 子どもが元気に成長できる環境	1	2	3	4	5
ウ 青少年が健全に育つ環境	1	2	3	4	5
エ 障がいがあっても安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
オ 高齢者がいきいきと暮らせる環境	1	2	3	4	5
カ 住民が利用しやすい施設の整った環境	1	2	3	4	5
キ 公園や花など自然豊かな環境	1	2	3	4	5
ク 暮らしを支える働き場所に恵まれた環境	1	2	3	4	5
ケ 日常生活を支える買物や交通の利便性	1	2	3	4	5
コ 急な病気やけがに対する救急医療体制	1	2	3	4	5
サ 防災や防犯に対する支援や組織体制	1	2	3	4	5

【問10で「やや不満」、「不満」と答えた方に伺います】

問11 不満と感じる内容について具体的にお答えください。←

(記述式)

問 12 あなたは、ご近所の方とどの程度の付き合いがあるかお答えください。
(1つだけに○)

- 1 なにか困ったときに助け合えるような親しい人がいる
- 2 お互いに訪問し合う人がいる
- 3 立ち話のできる人がいる
- 4 あいさつを交わす程度の人がある
- 5 ほとんど付き合いがない
- 6 近所にどんな人が住んでいるかわからない
- 7 わからない

問 13 あなたは、ご近所との付き合いを広げたいと思いますか、お答えください。
(1つだけに○)

- 1 もっと広げたい
- 2 今のままでよい
- 3 もっと狭くしたい

問 14 あなたは、ご近所との関わりを深めたいと思いますか、お答えください。
(1つだけに○)

- 1 もっと親しくになりたい
- 2 今のままでよい
- 3 もっと浅くしたい

問 15 あなたは、ご近所で高齢者やこども、障がいのある人、子育て等で手助けが必要な人がいたらどうしますか、お答えください。(1つだけに○)

- 1 自分でできることを探して手助けする
- 2 近所の人と一緒にになって手助けする
- 3 行政機関等から協力を頼まれれば手助けする
- 4 本人から手助けを求められれば手助けする
- 5 手助けしたいがなかなかできない
- 6 関わりたくないなので、手助けしない
- 7 他人が手を出す必要はない
- 8 わからない

問 16 あなたは、ご近所との付き合いや関わりでどんなことがこれから大切になると思いますか、お答えください。(主なもの3つまでに○)

- 1 日常のあいさつ等による、人と人とのふれあい
- 2 自分の考えを发表或し、話し合うことのできる場づくり
- 3 子育てやしつけ等、子どもの問題を一緒に考える仲間づくり
- 4 高齢者の見守りや生きがいづくり
- 5 健康づくりや介護予防の場づくり
- 6 日常生活で困ったときの助け合い
- 7 町内会や区の清掃活動等、自分たちの地域を大切にす姿勢
- 8 防犯活動や災害のときの助け合い
- 9 病気・けが等緊急時の助け合い
- 10 その他 ()
- 11 大切なことは特にな

問 17 あなたの家の近所で、子どもや高齢者等の虐待の可能性がある場合、あなたはどんな行動をしますか、お答えください。(1つだけに○)

- 1 気になり、自分で確認に行く
- 2 気になり、市役所や警察署に通報する
- 3 気になり、近所の民生委員・児童委員に連絡する
- 4 他人のことなので、何もしない
- 5 通報・連絡したことが知られると困るので、何もしない
- 6 気にしないので、何もしない
- 7 その他 ()

問 18 現在、あなたの住んでいる地域にはどのような問題や課題があると感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1 隣近所との交流が少ない | 11 治安が良くない |
| 2 自由に集える居場所が少ない | 12 子どもや高齢者、障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする |
| 3 世代間の交流が少ない | 13 閑散として活気がない |
| 4 路上や公園のごみが増えた | 14 車や自転車による危険が多い |
| 5 緊急時の対応体制がわからない | 15 地域の活動が活発ではない |
| 6 安心できる子どもの遊び場が少ない | 16 交通が不便である |
| 7 買い物不便である | 17 高齢者・障害者が集まれる場が少ない |
| 8 子育て・教育支援が十分でない | 18 仕事が少ない |
| 9 孤立状態の人がいる | 19 その他 () |
| 10 高齢者支援が十分ではない | |

問 27 今後、あなたは地域活動に参加したいと思いますか。(1つだけに○)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | ぜひ参加したい |
| 2 | できれば参加したい |
| 3 | あまり参加したくない |
| 4 | 参加したくない |
| 5 | 参加できない(わからない) |

→ 問 28 【問 27 で「1」「2」と答えた方に伺います】

どのような地域活動に参加したいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 高齢者に関する活動 | 7 文化芸術活動に関する活動 |
| 2 障がい者に関する活動 | 8 スポーツ活動に関する活動 |
| 3 子育てに関する活動 | 9 防災や防犯、交通安全等に関する活動 |
| 4 保健に関する活動 | 10 被災者や被災地に対する活動 |
| 5 青少年に関する活動 | 11 国際交流に関する活動 |
| 6 環境美化に関する活動 | 12 その他 () |

→ 問 29 【問 27 で「3」「4」「5」と答えた方に伺います】

参加できない、参加したくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1 時間がない |
| 2 ボランティア活動に関する情報がない |
| 3 地域の人と交流することに気が進まない |
| 4 公益活動に興味がない |
| 5 興味を持てる活動分野が見つからない |
| 6 自分の趣味や自由な時間を優先したい |
| 7 体力的に参加することが難しい |
| 8 その他 () |

4 福祉サービス全般についておたずねします。

問30 あなたは、福祉サービスに関する情報をどの程度入手できると感じていますか。
(1つだけに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 充分に入手できている | 4 ほとんど入手できていない |
| 2 ある程度入手できている | 5 わからない |
| 3 あまり入手できていない | |

問31 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 市役所の窓口や広報誌 | 8 近所・知り合い |
| 2 社会福祉協議会の窓口や情報誌 | 9 地域の回覧板 |
| 3 民生委員・児童委員 | 10 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 4 ボランティア | 11 インターネット |
| 5 民間福祉サービス事業所 | 12 その他 () |
| 6 医療機関 | 13 入手先がわからない |
| 7 家族・親族 | 14 情報入手する必要がない |

問32 あなたがお住いの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか。(1つだけに○)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問33 あなたは、「社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会」を知っていますか。
(1つだけに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 名前も活動内容も知っている |
| 2 名前は聞いたことはあるが、活動内容はよく知らない |
| 3 名前も活動内容も知らない |

問 34 あなたは、社会福法人須賀川市社会福祉協議会が実施している下記の福祉サービスを知っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

番号	事業名	事業内容
1	ボランティアセンター事業	ボランティア活動に関する相談・登録・あっせん・講習会の開催、ボランティア団体との連絡調整をしています。
2	生活福祉資金の貸付事業	低所得世帯や障がい者、高齢者世帯、失業者の生活の立て直し、更生、経済的自立と生活の安定を図るために生活福祉資金の貸付けをしています。
3	福祉機器の貸出事業	在宅福祉の向上を目的に介護ベット、車いす等を無料で貸出しをしています。
4	あんしんサポート（日常生活自立支援）事業	高齢や障がい等により判断能力が不十分な方を対象に、地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスの利用支援、金銭管理等をしています。
5	ボータンカフェかわせみ	主に認知症の方及びその家族が気軽に集える場所を提供し、交流や相談支援をすることにより、介護負担の軽減を図っています。
6	すかがわ見守り・徘徊SOSネットワーク事業	認知症等により徘徊のおそれがある高齢者、精神障がい者及び知的障がい者が行方不明になった場合に、登録した協力者に電子メール等で情報を発信し、捜索を依頼し早期発見につなげる事業です。
7	ファミリーサポートセンター事業	自宅で育児援助ができる提供会員と、小学生以下の子どもの育児援助を受けたい利用会員とのマッチングをして、相互援助活動をサポートしています。
8	ホームスタート事業	6歳以下の子どもがいる家庭に、研修を受けた子育て経験者が訪問し、育児や家事について相談等の支援をしています。
9	在宅介護者リフレッシュ事業	在宅で介護している家族介護者を対象に、介護に関する学習会や相互の交流を行っています。
10	一人暮らし高齢者親睦旅行事業	一人暮らしの高齢者を対象に、仲間づくりと気分転換のための日帰り旅行を実施しています。
11	まごころ福祉サービス事業	登録をした協力会員が、利用会員から依頼のあった支援（移動介助サービス等）を有料で行っています。
12	ふれあい電話事業	一人暮らし高齢者及び日中独居高齢者を対象に、ボランティアが電話による安否確認と世間話をするにより、対象者の孤独感や不安を緩和しています。
13	配食サービス事業	一人暮らし高齢者及び高齢者夫婦世帯等の希望者に、昼食を配食するとともに安否確認を行っています。
14	社協だより発行事業	地域福祉を推進することを目的に「社協だより（情報誌）」を発行し、全世帯に配布しています。
15	福祉バス運行事業	市民福祉の推進や研修行事等を目的とする福祉関係機関や団体等の活動に福祉バスを貸し出しています。

問 35 地域で生活するうえで不足していると思う福祉サービスは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 高齢者に関するサービス | 7 文化芸術活動に関する支援 |
| 2 障がい者に関するサービス | 8 スポーツ活動に関する支援 |
| 3 子育てに関するサービス | 9 防災や防犯、交通安全等に関する支援 |
| 4 保健に関するサービス | 10 被災者や被災地に対する支援 |
| 5 青少年に関するサービス | 11 国際交流に関する支援 |
| 6 環境美化に関する支援 | 12 その他 () |

問 36 今後、地域福祉を進めるために須賀川市・須賀川市社会福祉協議会はどのような施策に取り組むべきだと思いますか。(優先度が高いと思う番号上位3つまでに○)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 健康づくり事業の充実 | 8 障がい者の在宅生活支援 |
| 2 医療サービス体制の充実 | 9 ボランティアの育成と活動支援 |
| 3 地域の支え合いの仕組みづくり | 10 地域における身近な相談体制づくり |
| 4 地域で交流ができる場の充実 | 11 福祉サービスに関する情報の充実 |
| 5 福祉教育の充実 | 12 防犯・防災体制の充実 |
| 6 子育て支援体制の充実 | 13 その他 () |
| 7 高齢者の在宅生活支援 | 14 わからない |

問 37 須賀川市では各制度ごとに専門の相談窓口を設置していますが知っていますか。
(それぞれあてはまる番号に○)

	よく知っている	知っている	あまり知らない	知らない
地域包括支援センター (高齢者が対象)	1	2	3	4
相談支援事業所 (障がい者が対象)	1	2	3	4
自立相談支援窓口 (生活困窮者が対象)	1	2	3	4
子育て支援センター (子育て中の家族が対象)	1	2	3	4

問 38 今後、須賀川市では相談窓口の充実化を図ることを検討していますが、どのような点を重点的に進めてほしいですか。(優先度が高いと思う番号上位2つまでに○)

1 高齢者の相談窓口の充実	6 24時間相談体制の確立
2 障がい者の相談窓口の充実	7 相談員の増員による相談体制の充実
3 生活困窮者の相談窓口の充実	8 相談員の専門性の向上
4 子育ての相談窓口の充実	9 その他 ()
5 相談内容が複雑化しているため 相談窓口のワンストップ化	10 わからない

5 「ひきこもり」についておたずねします。

問 39 あなた自身も含めたご家族の中に、「仕事や学校に行かず、家族以外の人との交流もほとんどせずに、6カ月以上続けて自宅にひきこもっている状態の方」はいらっしゃいますか。(ただし、妊娠中の方、病気の方は除きます。)(1つだけに○)

1 いる () 人	2 いない
------------	-------

【問 39 で「1」(いる)と回答された方に、問 40～問 41 を伺います】

→ 問 40 その方の年齢は次のどれですか。
(解答欄に選択肢番号を記載。1人につき、1つだけ選択)

【解答欄】			
1人目 選択肢 ()	2人目 選択肢 ()	3人目 選択肢 ()	
【選択肢番号】			
1 ~19歳	4 30~34歳	7 45~49歳	10 61~70歳
2 20~24歳	5 35~39歳	8 50~54歳	11 71歳以上
3 25~29歳	6 40~44歳	9 55~60歳	

→ 問 41 その方の性別はどちらですか。
(解答欄に選択肢番号を記載。1人につき、1つだけ選択)

【解答欄】		
1人目 選択肢 ()	2人目 選択肢 ()	3人目 選択肢 ()
【選択肢番号】		
1 男性	2 女性	

【引続き、問 39 で「1」（いる）と回答された方に、問 42～問 45 を伺います】

→ 問 42 その方は、次のうちどなたですか。

（解答欄に選択肢番号を記載。1人につき、1つだけ選択）

【解答欄】		
1人目 選択肢 ()	2人目 選択肢 ()	3人目 選択肢 ()
【選択肢番号】		
1 あなた自身	5 あなたの孫	
2 あなたの配偶者	6 あなたの兄弟姉妹	
3 あなたの息子	7 あなたの親	
4 あなたの娘	8 その他	

→ 問 43 その方がひきこもりの状態になられてから、どれくらい経ちますか。

（解答欄に選択肢番号を記載。1人につき、1つだけ選択）

【解答欄】		
1人目 選択肢 ()	2人目 選択肢 ()	3人目 選択肢 ()
【選択肢番号】		
1 半年～1年未満	3 3年以上～5年未満	
2 1年以上～3年未満	4 5年以上	

→ 問 44 その方のひきこもりの原因は何ですか。

1人目	(記述式)
2人目	(記述式)
3人目	(記述式)

→ 問 45 今後、ひきこもりから脱却するためにその方に必要な福祉サービスは何ですか。

（解答欄に選択肢番号を記載。1人につき、あてはまる番号すべてを選択）

【解答欄】		
1人目 選択肢 ()	2人目 選択肢 ()	3人目 選択肢 ()
【選択肢番号】		
1 ひきこもりを専門とする相談支援員による支援	4 その他	
2 保健師による支援	5 わからない	
3 専門的な医療スタッフによる支援		

（「4 その他」の場合、具体的に必要な福祉サービスを記載）

1人目	(記述式)
2人目	(記述式)
3人目	(記述式)

須賀川市地域福祉計画アンケート調査
調査結果報告書

平成 30 年 6 月

須賀川市 社会福祉課

〒962-8601 福島県須賀川市八幡町 135 番地
電話 0248-88-8111

調査委託：株式会社サーベイリサーチセンター